

美ら海よ 永遠に!

~いま あなたに届けたい歌がある~

ちばりよ~沖縄合唱団

first concert

<1部> 沖縄をうたう

芭蕉布
ていんさぐぬ花
童神
島人ぬ宝

<2部> 沖縄の闘いに心を寄せて

希望のみちへ(伊江島、辺野古、高江から)
花のすがたに
やんばるの森の小さな命
空を飛ぶのは小鳥だけがいい
祈りの海

<3部> ゲスト

<4部> 合唱構成

「美ら海よ 永遠に!
一辺野古新基地建設STOP」
轟壕(ガマ)の子守唄
沖縄の海と空
ジュゴンのふるさと 辺野古の海
ちむぐりさー遺骨が眠る土を海に沈めないでー
いのちの海よ!永遠に
平和の沖縄を返せ
北部センター合唱団と共に

*演奏曲など変更する場合があります

指揮: 山下 政雄
ピアノ: 安宅 由実
大塚 良子



主催:ちばりよ~沖縄合唱団

<連絡先> 立川孝信
☎090-6058-5652



平和の波を沖縄から世界へ

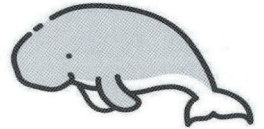
エメラルドグリーンの海の向こうには白い雲が湧き上がるコバルトブルーの空。
この蒼い海と空を見ると誰もが平和に生きる素晴らしさを思う。

沖縄には「戦争」という言葉も「平和」という言葉もなかったという。色鮮やかなハイビスカス、月桃、テッポウユリ、朝顔が咲き乱れ、人々は三線を弾きながら島唄を唄い、芭蕉布を織り、豊かな文化を育んできた。平和は当たり前のそんな島で、あの戦争で唯一の地上戦が行われ、島民の4人にひとりが殺された。八重山諸島では日本軍にマラリア有病地帯に移住を強制され「戦争マラリア」で亡くなっている。だからこそ、「沖縄を再び戦場にするな」は県民の心からの叫びだと思ふ。しかしアメリカ軍基地は居座り続け、辺野古の新基地建設が強行され、南西諸島には自衛隊駐屯地が開設され、軍事要塞化が進んでいる。

私たちは毎年のように辺野古の座り込みに参加し、闘いを支援しながら20曲創作し、歌い続けます。「空を飛ぶのは戦闘機より小鳥の方がいい」「戦争より平和がいい」とこの願いが世界に届けと歌います。北部センター合唱団も加わってのファーストコンサートです。

ご来場をお待ちしております。

ちばりよ～沖縄合唱団 団長 **立川孝信**



いっしょに 歌いませんか

- ♪ **レッスン日**
毎月 第2・4・5月曜
13:30～16:30
- ♪ **会場：ねむかホール**
地下鉄谷町線「谷町六丁目」下車
③番出口を南へ徒歩 3分
新谷町第二ビル308
- ♪ **費用：1回 500円. 団費 月500円**

沖縄連帯創作曲

- ① 希望のみちへ (伊江島・辺野古・高江から)
- ② やんばる想いでの丘
- ③ 平和の沖縄を返せ
- ④ 祈りの海
- ⑤ やんばるの森の小さな命
- ⑥ 花のすがたに
- ⑦ 沖縄の瞳で
- ⑧ 辺野古の海「ハマサンゴ」の歌
- ⑨ 沖縄の海と空
- ⑩ いのちの海よ！永遠に
- ⑪ ジュゴンのふるさと 辺野古の海
- ⑫ 沖縄・伊江島に行こう
- ⑬ 輝けるOKINAWA
- ⑭ 空を飛ぶのは小鳥だけがいい
- ⑮ うたごえは人を繋ぐ
- ⑯ ちむぐりさ-遺骨が眠る土を海に沈めないで-
- ⑰ 轟壕(ガマ)の子守唄



- ・JR大阪環状線・東西(学研都市)線「京橋」駅下車 南口より徒歩約10分
- ・JR大阪環状線「大阪城公園」駅下車 改札口より徒歩約10分
- ・Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅下車 4番出口より徒歩約10分